

令和３年度第２回千葉市入札適正化・苦情検討委員会 議事録

- １ 日 時** 令和３年１１月２２日（月） 午後１時３０分～午後３時００分
- ２ 場 所** 千葉市役所５階 契約課 工事入札室
- ３ 出席者** （委 員）
森委員長、大川委員、坂根委員、望月委員
（事務局）
秋幡資産経営部長、森契約課長、柳澤技術管理課長、久保契約課長補佐、
石黒技術管理課長補佐、福島契約第一班主査、吉澤技術調整班主査

４ 議 題

- （１）入札・契約制度について
- （２）審議事項
各入札方式における契約手続の審議（８件）

５ 議事の概要

- （１）議事録署名人について
森委員長の指名により、大川委員と坂根委員に決定。
- （２）入札・契約制度について
事務局から、令和３年度の入札・契約制度及び入札実施状況について説明後、質疑応答。
- （３）各入札方式における契約手続の審議について
望月委員から、抽出工事８件の抽出理由を説明。
- １ 政府調達協定一般競争「千葉市環境保健研究所整備工事」
 - ２ 制限付一般競争入札「下水道排水施設工事（みつわ台雨水２－１）」
 - ３ 制限付一般競争入札「千葉市稲毛区穴川コミュニティセンター内外部改修工事」
 - ４ 制限付一般競争入札「千葉市こてはし温水プール外内外部改修電気設備工事」
 - ５ 制限付一般競争入札「千葉市消防局椎名待機宿舎解体工事」
 - ６ 指 名 競 争 入 札「千葉市立土気南小学校エレベータ設置外工事」
 - ７ 指 名 競 争 入 札「中央浄化センター汚泥ポンプ設備改築工事」
 - ８ 随 意 契 約「千葉市こてはし温水プール外内外部改修自動制御設備工事」
- 事務局から入札方式ごとに各工事を説明後、委員会で審議。
- （７）次回の審議対象抽出委員について
森委員長の指名により、大川委員に決定。

６ 会議経過（発言の要約）

（１）入札・契約制度について

○森 委 員 長 早速ですが、令和３年度第２回千葉市入札適正化・苦情検討委員会の議題に入ります。事務局から、入札・契約制度について、説明をお願いします。

○久保契約課長補佐 （入札・契約制度について説明）

質疑・応答

○森 委 員 長 ただいまの説明について、何かご質問等ございますか。
無いようですので、次に議題となっています各入札方式における契約手続の審議に入らせていただきます。

（２）各入札方式における契約手続の審議について

○森 委 員 長 今回の案件の抽出者であります望月委員に、抽出理由の説明をしていただきます。それでは案件１について、説明よろしくお願いします。

○望 月 委 員 お手元の資料２を使って説明させていただきます。
３ページ目をご覧ください。
今回は、令和３年７月１日から９月３０日までに執行した契約案件、政府調達協定一般競争入札１件、制限付き一般競争入札１０１件、指名競争入札４７件、随意契約１件、合計１５０件の中から、審議対象案件８件を抽出しました。
発注工事の特徴については、次の４ページ目に示されているとおりです。
これらの発注工事の特徴を踏まえ、７ページ以降に示されている発注工事一覧の中から抽出しております。それでは、５ページ目をご覧ください。
工事名「千葉県環境保健研究所整備工事」、業種は建築です。
予定価格事前公表の総合評価落札方式（標準型）による政府調達協定一般競争入札方式（ＪＶ）で執行し、申請者少数の１者入札であり、大手対象案件で、落札率の高い案件であるため、抽出しました。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件１について、説明をお願いします。

○久保契約課長補佐 （案件１についての発注経過を説明）

質疑・応答

○森 委 員 長 案件 1 について、何かご質問等ございますか。

○望 月 委 員 総合評価落札方式による案件ですが、落札者決定基準及び技術評価項目が 4 つしかないのはなぜでしょうか。

○柳澤技術管理課長 本案件は W T O 案件であり、W T O 案件においては、地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令に「事業所の所在地に関する必要な資格を定めることができない」と定められているため、千葉市での工事施工実績や災害活動等の他の評価項目を求めず、企業の技術力に着目した「施工計画」のみを評価項目としています。

○望 月 委 員 政府調達協定一般競争による工事案件は過去にどれ位事例があるのでしょうか。

○森 契 約 課 長 令和 2 年度は「(仮称)千葉公園体育館整備工事」が予定価格約 2 6 億円、平成 3 0 年度は「千葉市新庁舎整備工事」が予定価格約 2 5 0 億円で、政府調達協定一般競争入札で発注をしております。

○望 月 委 員 落札率が 1 0 0 % と非常に高いのはなぜでしょうか。

○森 契 約 課 長 本案件は実施設計と工事を一括して発注する「D B 方式」での発注であり、積算の根拠となる工法や材料の材質・数量・単価等が確定していないため、入札に当たっては事業者において積み上げて事業費を算定することが著しく困難であります。そのため予定価格を事前公表とし、総事業費に対する積算を行うことを可能としました。

あくまで推察となりますが、D B 方式という性質を踏まえ、予定価格を事前に公表していることから、事業者は積算の結果、「予定価格と同額でなければ十分な利益が出ない」といった経営判断をした可能性があります。

なお、本案件は総合評価落札方式を採用しており、技術評価点と入札価格の兼ね合いにより落札者を決定する仕様であることから、必ずしも入札額だけで落札決定を左右するものではございません。

○望 月 委 員 予定価格が非常に高い案件であるにも関わらず、1 者しか入札しなかったのはなぜでしょうか。

○森 契 約 課 長 本案件は実施設計と工事を一括して発注する「D B 方式」という特殊性から、そもそも想定業者数は少数であったが、契約課が事前に調査した限

り、本市に登録のある業者において、少なくとも7者ないし7JVが実績を有していることを確認しておりました。

入札に参加するかどうかは、各事業者において「事前公表された予定価格」や「基本設計図書」、「要求水準書」などの資料を読み込み、価格面や自社の手持ち工事の状況などを考慮しながら、それぞれが経営判断をしていくわけですが、各事業者が検討した結果として、参加を決めた事業者が1者だけであったものと想定されます。

○森 委 員 長 参加業者が複数者いた場合、総合評価の項目が4項目では技術力の評価点に差が出るものなのでしょうか。

○柳澤技術管理課長 各企業の技術力次第ではありますが、差が出るものと考えております。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件2について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望 月 委 員 それでは、お手元の資料2の5ページ目をご覧ください。
工事名「下水道排水施設工事（みつわ台雨水2－1）」、業種は土木です。
抽出理由は、制限付一般競争入札方式（JV）で執行し、申請者少数の入札であるため、抽出しました。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件2について、説明をお願いします。

○久保契約課長補佐 （案件2についての発注経過を説明）

質疑・応答

○森 委 員 長 案件2について、何かご質問等ございますか。

○望 月 委 員 比較的規模の大きい案件かと思いますが、何故、総合評価落札方式でなかったのでしょうか。

○森 契 約 課 長 国の補正予算を充当していることから、「補正予算が計上された趣旨を踏まえ、緊急性・即効性の高い事業の早期執行に特段の配慮をする。」という方針に対応すべく、入札手続きに要する期間の短縮を図るため、総合評価落札方式の適用を除外しました。

○望 月 委 員 予定価格が高い案件であるにも関わらず、入札者数が少なかったのはなぜでしょうか。

○森 契 約 課 長 実績要件として設定した「下水道施設の貯留槽工事又はコンクリート構造の下水処理施設、浄水施設若しくはポンプ場施設を築造する土木工事」の実績を要する市内業者が少なく、想定業者数も7JVであったことが要因であると考えられます。

○望 月 委 員 応札した3者とも入札価格はそれほどかけ離れていないようです。最低制限価格を下回り失格した1者もわずか6千円下回っただけです。最低制限価格の設定は適切だったのでしょうか。

○森 契 約 課 長 最低制限価格の設定にあたっては、中央公共工事契約制度運用連絡協議会が設定する標準的な算定モデルのうち最新のものを採用しており、最低制限価格の設定は適切に行われていたと考えております。

○坂 根 委 員 案件1は予定価格が23億円以上で、JVのみではなく単体でも参加可能としているのに、本工事の参加資格要件はJVのみとしているのはなぜでしょうか。何かルールがあるのでしょうか。

○久保契約課長補佐 案件1はDB方式という特殊な発注方式となっております。設計施工が一体となっていることで、単体企業の参加を認めないと、想定している業者数が非常に少なくなってしまう。また単体企業の参加を認めることで競争性が高まると考えております。
また、予定価格が2億円を超える工事であれば、工事負担割合が30%以上見込めない場合は単体企業に発注することがありますが、本案件においては、市内業者の技術力を合わせることで十分対応可能と考えております。そのため、本案件の参加資格要件はJVのみとしております。

○森 委 員 長 本案件は2か年の継続工事だと思うのですが、総合評価落札方式で入札を執行した場合としていない場合で入札期間は何日程度変わるのでしょうか。

○柳澤技術管理課長 15日程度です。

○森 委 員 長 本案件は令和3年度または令和2年度補正予算でしょうか。

○柳澤技術管理課長 令和2年度の12月か1月の補正予算です。

○森 委 員 長 設計の時期はいつ頃でしょうか。

○柳澤技術管理課長 設計時期の詳細は不明です。

○森 委 員 長 入札期間が総合評価の有無で15日程度しか変わらないということであれば、総合評価として発注しても良かったと思うのですが、不調となるリスクを少しでも低くしたかったということでしょうか。

○柳澤技術管理課長 その通りです。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件3について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望 月 委 員 それでは、お手元の資料2の5ページ目をご覧ください。
工事名「千葉市稲毛区穴川コミュニティセンター内外部改修工事」、業種は建築です。
抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型）による制限付一般競争入札方式で執行し、低入札調査対象があり、入札金額が高い業者が低い業者を逆転し、再度入札を行った案件であるため、抽出しました。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件3について、説明をお願いします。

○久保契約課長補佐 （案件3についての発注経過を説明）

質疑・応答

○森 委 員 長 案件3について、何かご質問等ございますか。

○望 月 委 員 1回目の入札で低入札価格調査が行われた1者が失格となっていますが、その理由は何でしょうか。

○森 契 約 課 長 低入札価格調査を行うにあたり、こちらで求めている書類が何種類か不足や不備があったため、失格となっております。

○望 月 委 員 今回落札したところではありませんが、再度入札の際に大幅に入札価格を下げているところがあります。1回目と2回目とで、入札価格に差が生じたのは、どのような点に基づいているのでしょうか。

○森 契 約 課 長 各企業の積算方法について知る術がないため詳細は不明ですが、予定価格超過に伴い、再度入札のお知らせを対象業者へ通知した際に、1回目の

入札価格のうち最低価格を記載しておるため、再度積算を行った結果1回目と2回目とで入札価格に差が生じたのではないかと考えられます。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件4について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望 月 委 員 それでは、お手元の資料2の5ページ目をご覧ください。
工事名「千葉市こてはし温水プール外内外部改修電気設備工事」、業種は電気です。
抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型）による制限付一般競争入札方式（JV）で執行し、申請者少数の入札であり、再度入札を行い、落札率の高い案件であるため、抽出しました。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件4について、説明をお願いします。

○久保契約課長補佐 （案件4についての発注経過を説明）

質疑・応答

○森 委 員 長 案件4について、何かご質問等ございますか。

○望 月 委 員 申請者数が少ない理由は何でしょうか。

○森 契 約 課 長 最大17JVの結成が可能と想定しておりましたが、申請者が少ない理由としては、公告された工事概要等から施工条件、技術的難易度、見積積算額などを業者が判断した結果であると考えます。

○望 月 委 員 再度入札の際に大幅に入札価格を下げていますが、どのような点に基づいているのでしょうか。

○森 契 約 課 長 再度入札の際に、施工条件、技術的難易度、見積積算額などを業者が見直した結果、大幅に入札価格が下がったと考えます。

○望 月 委 員 再入札の結果、落札率99.47%と非常に高くなっているが、落札率が高くなった理由は何があるのでしょうか。

○森 契 約 課 長 先程の回答と同様に、見直しを行った結果、設計金額に近い入札額となったと考えます。

○森 委 員 長 再入札の際、予定価格は事後公表でしょうか。

○森 契 約 課 長 はい。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件5について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望 月 委 員 それでは、お手元の資料2の5ページ目をご覧ください。
工事名「千葉市消防局椎名待機宿舍解体工事」、業種は解体です。
抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型（実績育成タイプ））による制限付一般競争入札方式で執行し、低入札調査対象の案件であるため、抽出しました。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件5について、説明をお願いします。

○久保契約課長補佐 （案件5についての発注経過を説明）

質疑・応答

○森 委 員 長 案件5について、何かご質問等ございますか。

○望 月 委 員 入札価格が予定価格を超過しているところもあれば、今回落札したのは、調査基準価格を下回る価格で入札したところである。ここまで入札価格に開きが出たのはなぜでしょうか。

○森 契 約 課 長 低入札調査対象となった業者は2社であり、落札者の内訳書を確認したところ、共通費のうち一般管理費が市の積算した金額に対して55%の金額となっていました。低入札価格審査によれば工期の短縮が可能と考えており、経費削減を心掛けると回答しています。また、2社目の調査基準価格を下回る金額で入札した業者は、以前行った別工事での低入札価格審査では、自社で解体機器、車両等を所有しているため経費を抑えられると回答していました。

上記2社は経費を抑えることが可能であることから、他の参加社と比較し入札価格に開きが出たと思われます。

○森 委 員 長 実績育成タイプとはどのようなものでしょうか。

○柳澤技術管理課長 配置予定の技術者の技術力を評価せず、経験の少ない技術者の配置を促進することで若手技術者の育成につなげ、また実績の少ない企業の受注機会を促進することを目的としております。

○石黒技術管理課課長補佐 過去4年間に、同一業務で実績がない技術者を配置予定の企業及び、40才未満の技術者を配置予定の企業それぞれに1点加点を行うものとなっております。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件6について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望 月 委 員 それでは、お手元の資料2の5ページ目をご覧ください。
工事名「千葉市立土気南小学校エレベータ設置外工事」、業種は建築です。
抽出理由は、再発注で、予定価格事前公表の指名競争入札で執行し、落札率の高い案件であるため、抽出しました。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件6について、説明をお願いします。

○久保契約課長補佐 (案件6についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森 委 員 長 案件6について、何かご質問等ございますか。

○望 月 委 員 指名競争入札としたのはなぜでしょうか。

○森 契 約 課 長 制限付一般競争入札で執行いたしましたが、入札不調となりました。
再発注を行うにあたり、本工事は居ながら施工であり、学校運営の事を考慮すると、児童のいない夏休みを最大限利用する必要がある、夏休み中に工事着手するためには、事前に学校へ工事計画、仮設計画等を説明する必要がある、その準備期間、学校内の周知期間を考慮すると、一刻も早く業者決定する必要があるため、指名競争入札により発注することとしました。

○望 月 委 員 辞退者がかなり多いが、何か理由はあるのでしょうか。

○森 契 約 課 長 辞退理由の内訳としまして、技術者の確保が困難が17者、会社都合が5者、採算が合わないが1者という結果でした。以上の辞退理由により、発注時期的に技術者の確保が困難であったことが想定できます。

○望 月 委 員 落札率が100%と非常に高いのはなぜでしょうか。

○森 契 約 課 長 予定価格を事前公表していたため、落札者は「予定価格であれば施工可能」と判断したのではないかと思います。

○坂 根 委 員 工期は令和4年2月頃までありますが、指名競争とする理由の「夏休みにどうしても施工しなければならない作業」とは何でしょうか。

○森 契 約 課 長 大きい音の出る解体作業です。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件7について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望 月 委 員 それでは、お手元の資料2の5ページ目をご覧ください。
工事名「中央浄化センター汚泥ポンプ設備改築工事」、業種は機械器具です。
抽出理由は、再発注で、予定価格事前公表の指名競争入札で執行し、申請者少数の1者入札であり、大手対象案件で、落札率の高い案件であるため、抽出しました。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件7について、説明をお願いします。

○久保契約課長補佐 (案件7についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森 委 員 長 案件7について、何かご質問等ございますか。

○望 月 委 員 指名競争入札としたのはなぜでしょうか。

○森 契 約 課 長 すでに機器の耐用年数を経過し改築工事を進めることは急務となっております。

り、これ以上の遅延は避けたいことから、早期に発注する必要があると判断すため、指名競争入札で執行しています。

○望 月 委 員 業者を指名する際の要件は何でしょうか。

○森 契 約 課 長 本案件で指名する業者の資格要件は、「令和２・３年度千葉市建設工事入札参加資格者名簿において、機械器具設置工事に登録されている者」、「総合評定値が、機械器具１，１００点以上の者」及び、「過去１５年間に工事が完成し引渡しの済んだ、下水処理場、浄水場、給水場又はポンプ場におけるポンプ設備の機械設備工事の元請実績がある者」を要件としました。

○望 月 委 員 ４６者を指名したにも関わらず、ほぼ全てが辞退している。何か理由はあるのでしょうか。

○森 契 約 課 長 辞退理由の内訳としまして、技術者の確保が困難が２９者、会社都合が１２者でした。以上の辞退理由により、発注時期的に技術者の確保が困難であったことが想定できます。

○坂 根 委 員 指名競争とした理由についてお尋ねします。これまで長年使用してきたポンプについて、単に耐用年数を超えたというだけで改築工事を急がなければならないとは考えにくいのですが、耐用年数の超過だけではなく、故障の発生など、他の要因もあったということはないのでしょうか。

また、本工事は次年度に繰り越した工期で工事を発注することはできなかったのでしょうか。

○福島契約課主査 耐用年数が経過しているということももちろんあるのですが、現場で修繕を行う場合はメーカーから部品を調達しており、その際、メーカーが機器を製作しなくなったため、部品が供給できなくなるという事例がありました。

また、工期に関しては実務的に繰越しての発注は可能ではありますが、万が一ポンプが故障し、使用できなくなってしまうたら大変なことになるということもあり、できるだけ早く執行するということで指名競争入札で執行しました。

○坂 根 委 員 予定価格が当初の発注と若干変わっているのはなぜでしょうか。

○森 契 約 課 長 単価改定をしております。

- 森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
 無いようですので、続きまして案件 8 について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。
- 望 月 委 員 それでは、お手元の資料 2 の 5 ページ目をご覧ください。
 工事名「千葉市こてはし温水プール外内外部改修自動制御設備工事」、業種は電気通信です。
 抽出理由は、一者随契で執行した案件であるため、抽出しました。
- 森 委 員 長 それでは、事務局から案件 8 について、説明をお願いします。
- 久保契約課長補佐 (案件 8 についての発注経過を説明)

質疑・応答

- 森 委 員 長 案件 8 について、何かご質問等ございますか。
- 望 月 委 員 1 者随意契約による工事件数は年間何件くらいあるのでしょうか。
- 森 契 約 課 長 令和 3 年度の 9 月末時点の件数は 2 件で、内訳は舗装 1 件、電気通信 1 件です。令和 2 年度は 6 件で、内訳は土木 2 件、とび土工 1 件、造園 1 件、電気通信 2 件です。令和元年度は 8 件で土木 1 件、建築 2 件、電気 1 件、機械器具 3 件、電気通信 1 件でした。
- 望 月 委 員 設置してある自動制御設備のメーカー以外、対応が難しいとのことであるが、一番初めに設置する際に、メンテナンス・改修などに関してどのような取り決めを行っているのか。
- 森 契 約 課 長 原則として、新築時の施工と供用開始後の施設維持管理は切離して考えていることから、施工業者の責任範囲は、契約書に定めた瑕疵担保及び各部材メーカー保証となっており、メンテナンスに係る取決めは行っておりません。
 しかしながら、高度な制御システムを備えた自動制御設備については、適切な維持管理を継続して行う必要があるため、施設の供用開始に伴い、当該設備のメンテナンスを包括した維持管理業務を外部委託するのが一般的です。これにより、ある程度の部品のストックを確保すると共に、部品の供給

停止等の情報を得た場合は、速やかに改修工事の提案を受けるものとなっております。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。

無いようでしたら、以上で各入札方式における契約手続の審議を終わらせて頂きます。

○森 契 約 課 長 本日は長時間にわたり慎重な審議をありがとうございました。次回は、令和4年2月7日月曜日午後1時30分に開催を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

以 上

令和３年度第２回千葉市入札適正化・苦情検討委員会議事録署名人

委 員

⑩

委 員

⑩

問い合わせ先 千葉市財政局資産経営部契約課

TEL ０４３（２４５）５０８８

FAX ０４３（２４５）５５３６